

2012年11月5日

得意先様各位

CONLUX

株式会社コンラックス松本

弊社メッセージボード`文字編集データ`書き込み時のご注意

拝啓、貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社製品をご使用いただきまして誠にありがとうございます。

さて、先日、弊社メッセージボード CMF-330※※（Ⅲ）型（文字編集のデータ`を USB メモリーで読み込むタイプ）において、USB メモリーで書き込みを行った際、メッセージボードが動作不能になる事例が御座いました。

原因を解析したところ、機密情報漏えい対策が施されている USB メモリーを使用して書込んだ事により、発生したと判明しました。

このように、機密情報漏えい対策が施されている USB メモリーを使用した場合、メッセージボードの基本ソフトが破壊され、使用不能になる場合が御座いますので、ご注意ください。

つきましては、文字編集データ`をメッセージボードに書込む際は、セキュリティーソフトや機密情報漏えい対策等が施されていない USB メモリーにて書き込みを行って頂きます様、お願い申し上げます。

尚、御不明点等御座いましたら、弊社までご連絡頂きます様、お願い申し上げます。

敬具